

APRIL
2013



街角特派員レポート
MACHIKADO REPORT No.194

子どもたちを見守る目線

Closeup
クローズアップ

まちのサポート紹介します

3月13日、邑楽中学校で卒業式が行われました。卒業証書を手渡された185人の生徒たちは、思い出の詰まった学び舎を巣立ち、それぞれの道へと新たな一歩を踏み出しました。

高島小学校のスクールボランティアは、どんな団体？

高島小学校のスクールボランティアは、平成 18 年 1 月 30 日に、読み聞かせボランティア「とうぐみの会」を母体として発足しました。地域の子どもは、地域で守

り育てるということ。親や地域の人々が学校を応援し、教職員の応援団になるということが活動の原点になっています。

↓ バリエーションに富んだ活動内容を掲載してみました ↓

読み聞かせ

平成 12 年 10 月から「とうぐみの会」として活動を開始。週 2 回の読み聞かせをしています。メンバーが自主的に日程を調整し、読み聞かせを行っています。



朝の 15 分間、すべての学年に年間約 45 回の読み聞かせを行っています



給食費集金隊

平成 17 年から開始。毎月、集金日に子どもたちから集金します。



集金の後は、各学年ごとに集計します。先生たちが集金業務に費やす時間も削減されました

授業支援隊

学校側から要望がある授業の補助をします。

→ 臨海学校用のナップサックをミシンで縫う授業で、子どもたちにミシンの使い方を教える手伝いをしました。

安全支援隊

1 年生入学時の 2 週間、地区別の下校に付き添います。月 1 回の集団下校にも付き添っています



おたのしみ支援隊

茶道や着付け、将棋、昔の遊びなどを子どもたちに体験してもらいます。PTA と協力して「キャンドル・ナイト」も毎年開催。



放課後のお茶会は、子どもたちに大人気



幻想的なキャンドル・ナイトもお楽しみ

総合支援隊

総合の時間の川学習にボランティアとして参加します。



夏休みの宿題支援隊

大学生や高校生、中学生が子どもたちの夏休みの宿題を手伝います。



校長先生にお話を伺いました
Interviewer

スクールボランティアの皆さんの 惜しみない協力に、いつも感謝

「スクールボランティアの皆さんの協力には、毎回とても感謝しています。このことは高島小学校の子どもたちが、地域の人たちにいつも温かく見守られている証なのです。実際、臨海学校用のナップサックをミシンで縫う授業を、皆さんに手伝ってもらったこともありました。こうしたボランティアの皆さんのおかげで、子どもたちは貴重な体験や、地域の絆を感じることができるのです。今後も、ボランティアの皆さんと学校との連携強化を図ってまいります」



高島小学校・校長
小林 信二 さん
Shinji Kobayashi

父親支援隊

父親同士の交流も兼ねて行っています。父親たちが、自主的にサークル「おやじの会」を発足させました。

→ 親子で楽しめる流しそうめんなどの企画も、毎年盛りだくさんです。



すべては、子どもたちの健やかな成長のために・・・



子どもたちを見守る目線

● 高島小学校のスクールボランティアを取材して ●

MACHIKADO REPORT No.194

街角特派員レポート

今回の街角特派員レポートは、高島小学校のスクールボランティアを取り上げます。街角特派員の浅海優子さん自身も高島小学校で、絵本の読み聞かせボランティアを始めたばかり。そんな新米スクールボランティアの浅海さんの視点から、街角特派員レポートをお届けします。

Yuko Asagai



街角特派員 浅海 優子
(秋妻・17 区)

ちょうど一年前のこと。小学校へ入学したばかりの娘が、初めて歩いて帰って来るのを迎えるために、通りへ出て待っていました。重たそうなランドセルを背負い、手下げかばんを引きずりそうになりながらも、黄色い帽子の中の顔はニコニコと楽しそう。

ボランティアのかたと、たくさんおしゃべりをしながら来たから、ぜんぜん疲れなかったと言う娘。ありがたいと思いました。それが、私が最初に出会った高島小学校のスクールボランティアでした。

学校運営を子どもたちのために、サポートするスクールボランティア。友達からのお誘いをきっかけに私も、絵本の読み聞かせをしている「とうぐみの会」に参加し始めました。私もボランティア一年生。娘と同じ一年生です。スクールボランティアは、ほかにもいろいろな活動をしているようです。

「どんなことをしているのかな」「ボランティアの人は、どんな気持ちで参加しているのかな」。もっと知りたくなりました。自分の子どもは、高島小学校の子どもたちは、どれだけの地域の人たちに見守られているのかということ。

Mitsuko Nishizawa



スクールボランティア
西澤光子さん(大泉町)

「できることをできる範囲で」とメンバーのかたからアドバイスがあったから一歩を踏み出し、読み聞かせを始めることができた。西澤さんは話します。コーディネーターの吉田さんからも常に、無理をしないのできる範囲でいいので、と優しく声をかけてもらえるので、ほっとして不安な気持ちが和らぐのだそうです。

絵本を手取る機会もなくなっていたのに、子どもたちにおもしろいと思ってもらえる絵本を探しに本屋や図書館へ足を運ぶことが、楽しみの一つになっていると言います。「朝の短い時間だけれど、子どもたちと会えることがうれしくて、たくさんエネルギーをもらって頑張ろうと思うようになりました」と西澤さん。

やれる範囲で参加するようになり、スクールボランティアも4年目になりました。自分の世界が広がり、ボランティアをしているというより、させてもらっている、ありがたさという気持ちで今はいっぱいだそうです。



↓六年生を送る会の本番へむけて、リハーサルを繰り返すボランティアの皆さん。練習に余念がありません



↑子どもたちの真剣な眼差しや、ときに見せる笑顔が読み聞かせを続けられる原動力です

たくさんの絵本と出会えるので、いつも楽しみです



丸山遥香さん(高島小学校3年)

「読み聞かせの時間がいつも待ち遠しいです。ページがめくられるたび、次の展開が気になりわくわくします。『3びきのかわいいオオカミ』の絵本がおもしろくて、わるいおおきなブタが出てくるころにはびっくりしました。最近は、英語の読み聞かせもお気に入りです」

絵本を読むことは、本の内容を声に乗せて届けることです

読み聞かせにはテクニックと体力が必要。絵本の内容50%、話し手の技術50%



PROFILE

あかぎさん◎児童文学評論家。1984年に、子どもの頃に読んでタイトルや作者名を忘れてしまった本を探し出して「本の探偵」としてデビュー。以来、子どもの本や文化の紹介、ミステリーの紹介、評論などで全国を飛び回っている。著書多数。

●赤木かんこさん
ただ読むだけでは意味がない
自己満足で終わってしまう

読み聞かせには、テクニックと練習が必要。声は放物線を描いて落ちていく、一番後ろの人の頭を越すような音量を出すことが求められる。

高学年になるにつれ文章も長文になる。息が続かない、変なところで息継ぎをして文章を切ってしまう、内容が伝わらなくなりま。読み手のつらさは、聞き手にもうつります。読み手がうろたえて読んでいると、子どもたちも気持ちよく内容に入り込めるのです。テクニックを学ぶには、時間がかかります。自己満足の読み聞かせでは、子どもたちは決して絵本に目を輝かせることはないのです。先生や親が知らない絵本を、子どもたちに読み聞かせするのも大切です。絵本にもトレンドがあることを知ってほしいです。

Yasuko Yoshida



コーディネーター
吉田保子さん(一本木・18区)

「だって、楽しいから！」

スクールボランティアの立ち上げを考え、実行に移すまでに学校との連携をとる役割を担うコーディネーターという資格をメンバーの月岡さんと共に取得してから、スクールボランティアの活動は8年目になる吉田さん。

スクールボランティアの活動を企画し、学校側へ提案して、子どもたちに何がしてあげられるのかを話し合いながら、今に至るそうです。

ボランティアを立ち上げたこともすごいエネルギーが必要だと想像しますが、今日まで、ボランティアを継続してこれたことも、それ以上に大変ではなかったかと思えます。どんな情熱があつて続けてこれたのかを、お聞きすると、答えは予想外にも簡単に「だって、楽しいから！」笑顔の一言でした。

いろいろな人がいろいろな形で参加するボランティアなので、日程調整や連絡など大変に思うこともあるそうです。でも、人が集まって子どもたちとふれ合っているのが楽しくなり、やって



↑週2回ペースで朝の15分間すべての学年で読み聞かせをしています

できることを、できるときにできる範囲で

無理なくできるから継続できる

高島小学校のスクールボランティアの皆さんは、「どんな気持ちで参加しているのでしょうか。そして、活動へと導くその原動力とは何か」お話を伺ってきました。



よかったという充実感でいっぱいになるそうです。

「頼めば、いいよと言って手伝ってくれるメンバーや、地域のボランティアさんがいるからやってこれた。新しい出会いや、仲間ができることがうれしくて、続けてこれたのかな?」と、物腰の優しい話し方の吉田さんが学校側とメンバーとの懸け橋をしてくれているから、みんな安心して関わりを持てるのだと実感しました。

スクールボランティアが学校に出入りしている姿を、先生も子どもたちも温かく、自然に受け入れてくれていると感じるようになったそうです。

今日も吉田さんは、最後まで残り、後片付けをして、職員室へ挨拶に行きます。だれにも責任を押し付けず、無理なことを要求しない懐の深さを見た気がしました。



→3月7日に行われた六年生を送る会には、挿絵を投影しながら「こんざつねを朗読。六年生の卒業メッセージも読み上げました

Kazuo Sekiguchi



スクールボランティア
関口和枝さん(渋沼・19区)

「無理することなく、細く長くやっていくことが大切」と関口さんは強調します。

「いろいろな出会いがあつて楽しい」と言つて笑う関口さん。お孫さんがいる年齢のかたたちの中には、ボランティアを通してお友達になり、人の輪ができた人もいます。スクールボランティアは、出会いの場にもなることがわかりました。

無理することなく、細く長く

スクールボランティアの立ち上げから参加して8年目。関口さんは、楽しさの方が大きいから、ここまで続けてこれたと実感しているそうです。「今度は何やるの?」と、声をかけてくれる子どもたちの自然な笑顔を見られることが自分への褒美。やりがいにつながっていると話します。

安全支援隊として、下校の付き添いで一緒に歩いていると、鳥や花などいろいろなものを見つけ、子どもとその楽しさを共有したり、健康維持にもなったり、一石二鳥なのだと。



↑けん玉を教わる子どもの目も真剣です



←お手玉をさわるのも初めての子どもにとって、よい機会になりました



↑だるま落としにも興味津々でした

昔の遊びを一緒に楽しもう

「昔の遊びを子どもたちに伝えよう」という一年生の授業にスクールボランティアの皆さんが協力。子どもたちと一緒に、けん玉やお手玉、だるま落とし、おはじき、羽子板、紙風船などで遊びました。にぎやかな笑い声が、体育館中に響きわたっていました。

初めてボランティアに参加、ふれ合いの機会に



澁井有三さん (秋葉・17区) **Yuzo Shibui**
「ボランティアに初参加しました。これまで通学路で見かけるだけの子どもたちと、ふれ合う機会はありませんでした。今日は、昔なつかしい遊びを通して、子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごせました。これからは、できる限り私も協力したいです」



そこには、子どもたちを見守るやさしい目線があった…。



●取材を終えて●

たくさんの出会いに感謝を込めて

取材にご協力いただいた皆さん、どうもありがとうございました。

街角特派員 浅海優子

学校へ足を踏み入れることは、敷居が高いと思っていたのに、スクールボランティアとして一歩入ってみれば、先生がたは大きな声で挨拶をしてくださり、笑顔で迎えてくれました。子どもたちの弾ける笑顔や、ふだんの表情を垣間見ることでもできました。スクールボランティアという外からの風が入る環境は、子どもたちにとっても居心地のいい学校なのではないでしょうか。

現在約50人ほどのスクールボランティアの登録があるそうです。ボランティアのお誘いをすれば、快く引き受けてくれる地域の人が支えてくれています。

自分の子どもにしてあげたいことは、地域の子もたにもしてあげたい。常に、子どもと同じ高さの目線で接している姿、それが、私が取材を通して感じた「子どもたちを見守る目線」でした。



お茶会では、お抹茶の点て方などの基本も教えてくれます

茶道からおもてなしの心を

おたのしみ会のひとつお茶会。どんな様子が訪ねてみました。年3回行われているこのお茶会は、谷津洋子さん指導のもと、子どもたちが本格的なお茶の雰囲気味わえるよう、本物の茶道具を使ったり、空間作りを工夫したりしていました。



↓お抹茶を点てるとき、「おいしくなれ、おいしくなれ」と思う気持ちが大切



授業が終わり、お茶会に参加する子どもたちはブレイルームを目指して、うれしそうに笑顔で集まって来ていました。スクールボランティアさんは、入り口で子どもたちを出迎え、ゆつくりとお茶会の雰囲気づくりに誘います。

子どもたちは挨拶をして中に入り、荷物をきちんと置き、礼儀作法を教わり、お茶をいただくためには待つこと、隣の友達よりも先にいただく時には、「お先にいただきます」と一言。気遣いを自然に受け入れている様子でした。

子どもたちに喜んでもらえるように、少し薄めに点てたお茶と先生が吟味したお菓子をどの子も「おいしい！」と言っていたのでした。お茶を自分で点てたり、運ぶお手伝いをしたりして楽しんでいる姿が印象的でした。

帰る時にはまた、ボランティアさんが子どもたちの挨拶を受け、「また待っているからね」と声をかけられていました。きつと、子どもたちは、このお茶会の雰囲気が好きなのではないかなと感じました。

おたのしみ会 放課後のお茶会へ
笑顔あふれる一服のお茶

子どもたちには、基本的な礼儀作法を学んでほしい



スクールボランティアで茶道を教える
谷津洋子さん (上下西宿・7区) **Yoko Yatsu**

「こういうときにお辞儀をするんだな、隣の人より先にお茶をいただくときは『お先にいただきます』と言うんだなというように、子どもたちは茶道で基本的な礼儀作法を学ぶことができます。『わたしにできることない?』と、自分からお手伝いをかけてくれる子もいます。その成長が本当にうれしいですね」



←谷津さんから茶道の基本作法を習う児童たち



茶道具も本物を使用しています



お抹茶おいしいよ!

←3月のお茶会ではおひな様を飾り、子どもたちに春を感じてもらおう雰囲気づくりをしました

01 子どもたちを経済的にサポート

子ども

就学援助費と就学奨励費

▶**就学援助費** 経済的な理由で、義務教育への就学が困難な家庭の子どもに、学用品・修学旅行・給食などの費用を支給

※支給は世帯の収入状況などにより決定します。町教育委員会学校教育課、または各地区の民生委員へ相談してください。

▶**就学奨励費** 小・中学校の特別支援学級の児童・生徒に、学用品・修学旅行・給食などの費用（就学援助費の2分の1）を支給

※支給には条件がありますので、年度初めに在学している学校へご相談のうえ、申請してください。

▶**問合せ先** 町教育委員会学校教育課 ☎ 47-5041



災害遺児手当

交通災害や労働災害で、親などを失ってしまった児童の保護者に災害遺児手当を支給します。

▶**対象** (①か②に該当する人)

①交通・労働災害で父や母などを失った児童

②交通・労働災害で父や母などが障害の状態となった児童

▶**支給金額** 月3,000円（遺児一人につき）

▶**申請方法** 住民票の写し、事故などを証明する書類、障害の程度を証明する書類、在学証明、印鑑などをそろえて役場福祉課で直接申請する

▶**申請・問合せ先** 役場福祉課 ☎ 47-5023

02 皆さんの健康維持をサポート

健康



ますます元気教室（参加費は無料）

最近体力が落ちた、口の中が気になる、栄養面が心配という人を対象に健康づくりと介護予防の教室を開催します。

▶**期日** 5月2日(木)から9月末までの各月2回（10回コース）

▶**時間** 午前10時～11時30分

▶**会場** 保健センター（運動指導室）

▶**対象** 介護認定を受けていない運動に支障のない65歳以上の人

▶**定員** 30人（先着順）

▶**申込方法** 電話で申し込む

▶**申込・問合せ先** 保健センター ☎ 88-5533

人間ドック費用の助成

▶**対象** (①～④すべてに該当する人)

①邑楽町に住民票がある人

②国民健康保険、または後期高齢者医療保険に加入している

③国民健康保険税、または後期高齢者医療保険料に滞納がない

④年度内に町の健診（特定健診）を受けていない

▶**助成費用**

日帰り人間ドック 1万5,000円

一泊人間ドック 2万円

▶**検診期間**

4月1日～平成26年3月31日

▶**申請方法** 検診結果報告書、人間ドック検診費の領収書、保険証、印鑑、預金通帳（ゆうちょ銀行以外）を持参のうえ、役場保険年金課へ直接申請する

※申請できるのは検診日から1年以内。

▶**申請・問合せ先** 役場保険年金課 ☎ 47-5020

生活習慣病健診

勤務先で健診を受ける機会のない人を対象に生活習慣病健診を実施します。昨年、受診した人には健診受診票を送付します。新たに希望する人は、保健センターへお申し込みください。

▶**期日** 4月15日(月)、22日(月)

▶**受付時間** 午前8時30分～11時30分

▶**会場** 保健センター

▶**対象** 30～39歳で、勤務先で健診を受ける機会のない人

※平成26年3月31日現在の年齢です。

▶**内容** 計測、血圧、検尿、血液検査（肝機能・貧血・血糖・脂質の検査）、診察

▶**健診費用** 500円

▶**問合せ先** 保健センター

☎ 88-5533



子どもやお年寄りが明るく過ごせる、まちがいい。

↑ビュンビュンでまで遊びの交流をする子どもとお年寄り（つむぎの里「よっていがっせ」主催のみんなで歌うコーラスの集いより）

Closeup クローズアップ

ひとりでも多くの皆さんに知ってほしい、援助や補助制度を伝える

まちのサポート紹介します

まちの福祉制度から子どもの予防接種、災害対策のサポートまで全9項目を一挙にご紹介。それぞれのご家庭の事情や生活に合わせた「まちのサポート制度」を、ぜひご利用ください。

今回のクローズアップでは、まちのサポート制度についてお届けします。「こんなとき、どんな制度を利用するの」、「こういう場合、補助制度の対象にならないの」といった声に少しでもお答えするために取り上げました。ほしい情報がすぐ分かるように9つの項目別に掲載しています。

子どもたちを経済的に援助する制度や、町民の皆さんの健康維持に役立つ制度。BCGをはじめとした子どもの予防接種の情報。法律の改正が行われた障害福祉サービスの最新情報も、漏れなく掲載してあります。

また、災害などに備えるための緊急速報メール配信サービスや、木造住宅の耐震化の補助制度など災害対策の一助となる制度もご紹介しています。放射能の無料検査や住宅リフォーム補助金制度なども、昨年から行っている生活に直結したサポート制度です。

町の制度は、町民の皆さんに知ってもらわなければ意味がありません。知っていればこそ、困ったときや必要などの利用につながるのです。たとえすぐ利用しなくても、広報誌を通じて「まずは知ること」を実践してみたいかがでしょうか。

03 子どもの予防接種をサポート



BCG 予防接種

予防接種法の一部改正で BCG の定期予防接種の対象者と、望ましい接種時期が変更されました。実施日については個別にお知らせします。

- ▶対象者 生後 12 か月になるまでの乳児
- ▶望ましい接種時期 生後 5 か月から 8 か月
- ▶実施場所 保健センター
- ▶接種費用 無料
- ▶問合せ 保健センター ☎ 88-5533



ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん予防の 3 ワクチンが定期予防接種になりました

平成 25 年 3 月末まで、接種希望者のみ費用の助成が行われていた、ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん予防の 3 ワクチンの予防接種が、4 月 1 日から定期予防接種となりました。予診票の様式が変更になりますので、接種を希望する人は事前に保健センターまでお問い合わせください。



▶対象者

ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン

▷生後 2 か月～5 歳になるまでの乳幼児

子宮頸がん予防ワクチン

▷中学 1 年生～高校 1 年生にあたる年齢の女子

▶予防接種ができる医療機関

館林市邑楽郡医師会、太田市医師会、足利市医師会管内の個別接種実施医療機関

▶接種費用 無料

▶問合せ 保健センター ☎ 88-5533



麻しん風しん混合予防接種

麻しんは感染力が強く、感染すると重症化する病気です。早めの接種をお願いします。

▶対象者

1 期▷満 1 歳～2 歳になるまでの幼児

2 期▷来年小学校入学の幼児

平成 19 年 4 月 2 日～平成 20 年 4 月 1 日生まれ

※平成 20 年から 5 年間実施していた、3 期（中学 1 年生の年齢）と 4 期（高校 3 年生の年齢）の定期予防接種は、平成 24 年度で終了しました。

▶接種期間

1 期▷満 1 歳～2 歳になるまで

2 期▷4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日

▶予防接種ができる医療機関

館林市邑楽郡医師会、太田市医師会、足利市医師会管内の個別接種実施医療機関

▶接種費用 無料

▶問合せ 保健センター ☎ 88-5533

二種混合予防接種

二種混合ワクチン（ジフテリア・破傷風）は、乳幼児期の三種混合ワクチンの 2 期として、小学 6 年生に接種します。ジフテリア・破傷風の予防のため、早めに接種をするをお願いします。

▶対象者 平成 13 年 4 月 2 日～平成 14 年 4 月 1 日生まれ

▶接種期間

4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日

▶予防接種ができる医療機関

館林市邑楽郡医師会、太田市医師会、足利市医師会管内の個別接種実施医療機関

▶接種費用 無料

▶問合せ 保健センター ☎ 88-5533



日本脳炎予防接種（接種が再開されました）

平成 17 年 5 月 30 日～平成 22 年 3 月 31 日の間、接種を見合わせていた日本脳炎の予防接種が、再開されました。上記期間中に接種をしていない人を対象に予防接種をする機会が設けられました。希望する人は、保健センターまでお問い合わせください。

▶対象者

平成 7 年 4 月 2 日～平成 19 年 4 月 1 日生まれで、日本脳炎予防接種 1 期 3 回と 2 期 1 回が済んでいない人

▶予防接種ができる医療機関

館林市邑楽郡医師会、太田市医師会、足利市医師会管内の個別接種実施医療機関

▶接種費用 無料

▶問合せ 保健センター ☎ 88-5533



制度の変わった予防接種もあります。保護者の皆さんは、ぜひご確認を。

予防接種

子どもの定期予防接種 ▶問合せ 保健センター ☎ 88-5533

- ・生ワクチン⇒生きた細菌やウイルスの毒性を弱めてつくったもの。接種することで、その病気にかかった場合と同じように免疫ができます。
- ・不活化ワクチン⇒細菌やウイルスを殺し、免疫をつくるのに必要な成分をとり出し、毒性をなくしてつくったもの。数回の接種が必要。

ワクチン	予防接種名	望ましい接種時期	接種回数	対象年齢	接種場所
生	BCG	生後 5～8 か月	1 回	生後 12 か月になるまで	保健センター（集団接種）
不活化	ヒブ ※注意 1	初回 3 回 追加 生後 2～7 か月 初回 3 回終了後、7 か月～13 か月	4～8 週間隔で 3 回 初回 3 回終了後、7～13 か月後に 1 回	生後 2 か月～5 歳になるまで	医療機関（個別接種）
不活化	小児用肺炎球菌 ※注意 1	初回 3 回 追加 生後 2～7 か月 1 歳～1 歳 3 か月	4 週間以上間隔を置いて 3 回 初回 3 回終了後、60 日以上間隔を置いて 1 回	生後 2 か月～5 歳になるまで	医療機関（個別接種）
不活化	四種混合 ※注意 2 百日せき・ジフテリア・破傷風・ポリオ	第 1 期 初回 3 回 追加 生後 3 か月～1 歳 初回 3 回終了後、1 年～1 年半	3～8 週間隔で 3 回 初回 3 回終了後、6 か月以上間隔を置いて 1 回	生後 3 か月～7 歳 6 か月になるまで	医療機関（個別接種）
不活化	三種混合 ※注意 2 百日せき・ジフテリア・破傷風	第 1 期 初回 3 回 追加 生後 3 か月～1 歳 初回 3 回終了後、1 年～1 年半	3～8 週間隔で 3 回 初回 3 回終了後、6 か月以上間隔を置いて 1 回	生後 3 か月～7 歳 6 か月になるまで	医療機関（個別接種）
不活化	ポリオ ※注意 2	初回 3 回 追加 生後 3 か月～1 歳 初回 3 回終了後、1 年～1 年半	3 週以上間隔を置いて 3 回 初回 3 回終了後、6 か月以上間隔を置いて 1 回	生後 3 か月～7 歳 6 か月になるまで	医療機関（個別接種）
不活化	二種混合 ジフテリア・破傷風 ※四種混合または三種混合の第 2 期として扱う	小学 6 年生	1 回	11 歳以上 13 歳未満	医療機関（個別接種）
生	麻しん風しん混合	第 1 期 1 歳になったらすぐに 第 2 期 年長児になったらすぐに（小学校就学前の 1 年間）	1 回 1 回	満 1 歳～2 歳になるまで 小学校就学前の 4 月 1 日～3 月 31 日まで	医療機関（個別接種）
不活化	日本脳炎	第 1 期 初回 2 回 追加 3 歳を過ぎたら 4 歳～5 歳 第 2 期 9 歳～10 歳	1～4 週間隔で 2 回 初回 2 回終了後、おおむね 1 年後に 1 回 1 回	生後 6 か月～7 歳 6 か月になるまで ※注意 3 9 歳以上 13 歳未満	医療機関（個別接種）
不活化	子宮頸がん予防接種	中学 1 年生	初回接種、初回接種から 1 か月または 2 か月後（ワクチンにより異なります）、初回接種から 6 か月後の計 3 回	小学 6 年生～高校 1 年生にあたる年齢の女子 ※注意 4	医療機関（個別接種）

※注意 1 ヒブ・小児用肺炎球菌は、接種開始月齢により接種回数が異なります。

※注意 2 原則として四種混合は平成 24 年 8 月以降生まれ、三種混合とポリオは平成 24 年 7 月以前生まれの人が対象。ワクチンの流通状況によっては変更になることがあります。また、生ポリオワクチンを 2 回接種済みの人は、不活化ポリオワクチンの接種の必要はありません。

※注意 3 日本脳炎は生後 6 か月から接種可能。3 歳未満で接種する場合は必ず事前に保健センターへご連絡ください。

※注意 4 子宮頸がん予防ワクチンは小学 6 年生から接種可能。小学 6 年生で接種する場合は、必ず事前に保健センターへご連絡ください。

⇒日本脳炎（第 2 期）、二種混合、子宮頸がん予防ワクチンは、該当年齢時にお知らせします。

何か分からないことがあったら、保健センターへご連絡ください。



保健センター
大澤静香 保健師

04 高齢の人や障害のある人、病気の人をサポート

まちにある福祉サービスをご紹介します。4月1日から障害福祉サービスも変わります。

まちの福祉



介護用車両の購入費補助をしています

在宅の重度身体障害児（者）や寝たきりの高齢の人を乗せる「車いす仕様車両」の購入や改造にかかる費用の一部を補助しています。

▶対象者（次の①か②に該当する人やその家族）

①下肢、体幹障害の1・2級

②おおむね65歳以上で寝たきりの人、または日常的に車いすの必要がある人

▶補助対象

介護用車両を購入する場合は車いす仕様部分の価格、所有している車両を車いす仕様に改造する費用

▶補助額 経費の3分の2（上限100万円）

▶申請方法 役場福祉課に直接申請する

▶申請・問合せ先 役場福祉課 ☎ 47-5024



出張理・美容サービス

在宅で生活している寝たきりの高齢の皆さんに、快適な生活を送ってもらうため、出張理・美容サービスを行っています。

▶対象者（次の①～④のどれかに該当し、理髪店や美容院に行けない人）

①おおむね65歳以上の単身世帯

②高齢者のみの世帯

③重度障害者

④要介護認定4以上の認定者（1年以上）

▶内容 利用券（2,500円相当）を年間4枚支給 ※差額は自己負担。サービスは邑楽町理容師会、美容組合館林支部邑楽地区加盟の協力店が実施。

▶申請方法 役場福祉課に直接申請する

▶申請・問合せ先 役場福祉課 ☎ 47-5024



寝たきりの高齢の人に紙おむつを支給しています

在宅で生活している寝たきりの高齢の皆さんに、紙おむつなどの支給をしています。

▶対象（次の①か②に該当する人やその家族）

①町内に住所がある65歳以上の寝たきり高齢者などで、要介護認定4以上の認定を受けた人

②身体障害者1級・2級、療育手帳Aの認定を受けた人

▶支給内容 紙おむつを1人につき月2袋、または1袋と尿取りパット2袋のセットで支給

▶申請方法 役場福祉課に直接申請する

▶申請・問合せ先 役場福祉課 ☎ 47-5024

高齢の人などへお弁当を配達しています

高齢の皆さんに安否確認を兼ねて、栄養バランスのとれた食事（お弁当）を配達しています。

▶対象

（次の①～③のどれかに該当する人）

①おおむね65歳以上の単身世帯

②高齢者のみの世帯

③重度障害者で調理が困難な人

▶配食日 月～土曜日のうち、希望曜日に夕食を提供

▶費用 1食400円

▶申請・問合せ先 町地域包括支援センター ☎ 80-9300
役場保険年金課 ☎ 47-5021



緊急通報装置の無料貸出をしています

ひとり暮らしの高齢の人などに「高齢者等緊急通報装置」を貸し出しています。これは、消防署と電話回線で直通にすることによって、急病や災害などの緊急事態の際に迅速で正確な救護体制を図ろうとするものです。

▶対象（次の①～④のどれかに該当する人）

①おおむね65歳以上の単身世帯

②高齢者のみの世帯

③昼間高齢者世帯

④身体障害者のみの世帯で健康状態や身体状況、または日常生活動作に支障のある人

▶申請方法

役場福祉課、または各地区の民生委員に申請する

▶申請・問合せ先 役場福祉課 ☎ 47-5024

各地区の民生委員



ひとり暮らしで高齢の人や、高齢者世帯、障害などを抱えて食事の準備ができない人たちへ、お弁当を配達しています。

通院のための交通費を支給します

じん臓機能障害などの人に通院時の交通費を支給します。

▶内容 人工透析療法などの医療を受けるため、医療機関への通院に要した交通費の一部を補助

▶対象者（申請者の平成25年度分の町民税額が非課税で、次の①か②のどちらかに該当する人）

①じん臓機能障害の身体障害者手帳を持ち、

医療機関に通院して人工透析療法を受けている

②小腸機能障害の身体障害者手帳を持ち、

医療機関に通院して中心静脈栄養法などを受けている

▶支給額 通院距離により月2,600円～5,200円

▶申請方法 申請書に必要事項を書いて申請する

※申請書は役場福祉課にあります。

▶申請・問合せ先 役場福祉課 ☎ 47-5024

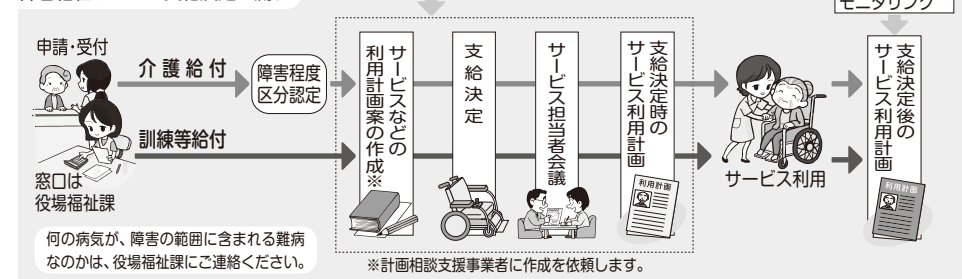


4月1日から、「障害者自立支援法」が改正され「障害者総合支援法」となります。今回の改正で、障害者の範囲に難病患者などの人たちが含まれることになりました。これにより、今まで障害福祉サービスが受けられなかった人にも、サービスを受ける機会が広がりました。

▶対象者（次の①か②に該当する人）

①治療法が確立していない原因不明の病気（難治性疾患克服研究の対象疾患・130の病気）の人

障害福祉サービス支給決定の流れ



難聴児補聴器購入費用の一部を支給します

身体障害者手帳対象外の軽度・中度難聴児の発達を支援するため、補聴器購入費用の一部を支給します。

▶対象者

①～③すべてに該当し、邑楽町に住所のある18歳未満の人

①両耳の聴力レベルが40デシベル以上70デシベル未満で、身体障害者手帳（補装具）の交付対象とならない人

②補聴器の装用が必要であると専門医の診断を受けている人

③世帯内に町民税（所得割額）が46万円以上の人がない人

▶補助金額 決められた基準額の範囲内で購入費の3分の2 ※1,000円未満は切り捨てになります。

▶申請方法 専門医の意見書や見積書などを添えて役場福祉課で直接申請する（購入前の申請が必要）

▶申請・問合せ先 役場福祉課 ☎ 47-5024

②関節リウマチの患者

▶受けられる福祉サービス

①障害福祉サービス▷【例】自宅で入浴・排せつ・食事の介護など

②補装具費の支給▷【例】車いすなどの補装具費用の支給など

③相談支援事業▷【例】障害福祉サービス事業者との連絡調整など

④地域生活支援事業▷【例】日常生活用具の支給など

▶手続方法 対象の難病にかかっていることが分かる証明書（医師の診断書や保健福祉事務所発行の特定疾患医療受給者証）を持参のうえ、役場福祉課に直接申請する ※申請後に「障害程度区分」の調査などを行います。

「障害程度区分」…障害者の心身の状態を明らかにし、障害福祉サービスの必要性を総合的に示す6段階の区分（区分は1～6・区分6の方が支援必要度が高い）。支援の必要度に合わせ、適切なサービス利用ができるよう導入されました。

※身体障害者手帳を持っている人は、証明書を改めて持参する必要はありません。

▶申請・問合せ先 役場福祉課 ☎ 47-5024

08 生活の安全をサポート (放射性物質の無料検査) 生活安全



- ▶対象者 町内に住民票がある人
▶検査できるもの (自家消費を目的に町内で栽培、採取または捕獲した次の①～③のどれかに該当するもの)
①野菜・果樹・穀物など
②魚介類や鳥獣類
③自己の所有する井戸の水や湧き水

- ※状態により検査できない場合あり。
▶検査できないもの 町外で取れた農作物や土壌、販売を目的とするもの、スーパーなどで購入したもの、他人からもらった食品、水道水
▶検査に必要な物 (①～④すべて必要)
①呂宋町食品等放射性物質検査申請書 ※申請書は役場産業振興課、もしくは町ホームページから入手してください。
②印鑑
③検査したい試料 (対象物)
④身分証明書 (運転免許証、健康保険証など)
【対象物の持込方法・1kgの試料を準備】
①農作物▷水できれいに洗い、皮や根

- を取り除く、肉や魚▷頭、ヒレ、大きな骨などを取り除く
②5ミリくちほどにみじんぎりにし、透明の袋に入れて、容器に入れる
水▷ペットボトルに1リットル入れる
【検査結果のお知らせ】
検査終了後 (約1時間程度)、その日にお知らせします。当日にお越しいただけない場合は、お知らせできません。
▶申請方法 (要予約) 検査希望日の前日までに、直接または電話で申し込む
▶受付時間 午前8時30分～午後5時 (平日)
▶申請・問合せ 役場産業振興課 ☎ 47-5026

09 住宅のリフォームをサポート 生活応援



- ▶対象者 (①～③すべてに該当する人)
①町内に住民票がある人
②町税など滞納がない人
③町のほかの制度を利用して住宅の改造、補修の助成金を受けていないこと

- ▶補助対象住宅 自らが町内に所有し、かつ居住する住宅 (住宅に居住部分以外の部分がある場合は、自ら居住する部分)
▶補助対象リフォーム (①～③すべてに該当するリフォーム)
①町内の施工業者による住宅リフォーム
②工事費 (消費税除く) が20万円以上
③住宅の機能維持・機能向上を目的に行う住宅本体の改修、模様替え、増改築などのリフォーム
【対象となる工事】 住宅の増改築、内装、外装工事、建具工事 (戸・障子・ふすま)、畳の張替え、ガラス工事 (アルミサッシ・戸)、水周り工事 (台所・トイレ・風呂) など
【対象とならない工事】 住宅本体以外の工事 (物置・車庫・別棟離れの建築工事)、購入設備 (家電製品・家具・備品) など
▶補助金額 工事費 (消費税別) の5% 最高限度額10万円
▶申請・問合せ 役場産業振興課 ☎ 47-5026

注意!! 申請前の工事は対象になりません



地域活性化につながる制度なので、ぜひ利用してください

呂宋町住宅リフォーム補助金制度は、町内の業者を利用してリフォーム工事をする、最高10万円まで補助金がもらえる制度です。この制度の趣旨は、町民の皆さんの消費を促し、町内建設関連業の振興を図ることにあります。
利用に当たっては、①必ず着工前に申請

してもらうこと、②申請者と所有者が一致していること、③町のほかの制度を利用して、住宅の改造・補修の補助金を受けていないことを、特に注意してください。
昨年度は、32件の利用がありました。より多くの人に利用してもらうため、今後PR活動を欠かさないようにしたいですね。

住宅リフォーム補助金制度担当
役場産業振興課
中村明正 主任
Akimasa Nakamura

05 木造住宅の耐震化をサポート 災害対策

- 木造住宅耐震診断
旧建築基準法で造られた町内の木造住宅を対象に、町が耐震診断者を派遣して耐震診断します。費用は診断者への交通費1,000円です。
▶申請期間 4月22日(月)～11月29日(金)
▶対象となる建物 (①～③すべてに該当する建物)
①昭和56年5月31日以前に着工した一戸建て木造住宅 または併用住宅 (居住部分の床面積が1/2以上の住宅)
②平屋建てまたは2階建て
③在来軸組工法で建築したもの
▶申請できる人 (①と②に該当する人)
①対象住宅の所有者で居住者

- ②税金の滞納がない人
▶申請方法 役場都市建設課に直接申し込む
▶必要書類 建築確認申請書 (建築確認済証)、認印
●木造住宅耐震改修補助事業 (精密診断・耐震改修工事)
木造住宅耐震診断を受けた住宅が対象になります。
▶精密耐震診断の補助金 費用の1/2の額 (上限13万円)
▶耐震改修工事の補助金 費用の1/2の額 (上限80万円)
※申請方法や必要書類については、事前に役場都市建設課に必ず確認のうえ、手続を進めてください。
▶申請・問合せ 役場都市建設課 ☎ 47-5029



06 緊急情報の配信をサポート 災害対策



特別な通信回線なので、緊急時に回線の混雑を受けません
NTTドコモでは、エリアメールサービスと呼ばれています

- 現在、災害・避難情報を、NTTドコモの緊急速報メール対応携帯電話に一斉配信していますが、4月からauとソフトバンクの緊急速報メール対応携帯電話にも配信します。
▶使用料 無料
▶手続方法 メールアドレスなどの登録は不要
▶問合せ 役場企画課 ☎ 47-5008
▶NTTドコモホームページ
<http://www.nttdocomo.co.jp/service/safety/areamail/index.html>
▶auホームページ
http://www.au.kddi.com/notice/kinkyu_sokuho/
▶ソフトバンクホームページ
http://mb.softbank.jp/mb/service/urgent_news/

07 おうらお知らせメールでサポート 情報配信

- おうらお知らせメールは、町や近隣市町のイベント情報や、緊急情報、防災情報、不審者情報などをあらかじめ登録した携帯電話やパソコンに配信します。利用料金は無料 (メール受信などの通信費はかかります) です。
▶使用料 無料
▶手続方法 携帯電話▷<http://www.town.ora.gunma.jp/k/> から町携帯用ホームページにアクセス
※トップページ下『「おうらお知らせメール」登録ページ』のメニューから登録してください。

- パソコン▷<http://www.town.ora.gunma.jp/> から町ホームページにアクセス
※町ホームページのトップページ右側「おうらお知らせメール申し込み」のメニューから登録してください。
▶問合せ 役場企画課 ☎ 47-5008

メールアドレスと、名前 (任意) をそれぞれ入力して、「入会を申し込む」ボタンを押せば、登録手続が完了



5月7日(※)から狂犬病予防注射を行います。

▶問合先 役場生活環境課 ☎ 47-5019

ボクを注射につれてって

飼い主さん今年も忘れずに
登録と予防注射を

費用

①登録済みの犬・・・3,300円

②未登録の犬・・・6,300円

新しく飼った犬や登録していない犬

生後91日以上経過した犬を飼っている人は、
法律により犬の登録と、毎年1回の狂犬病の予
防接種を受けさせなければなりません。

予防注射日程表

最寄りの実施場所、または
都合のよい日から選べます。

都合がつかない場合は、邑楽
館林地区の動物病院などで、
登録と注射を受けてください
(別途、診療料がかかります)。

会 場	時 間
5月11日(土)	旧役場庁舎跡地 ▶ 9:30~11:30 (中野小学校隣)



会 場	時 間
5月7日(※)	J A 邑楽館林高島支所 ▶ 9:30~10:00 秋妻公民館 ▶ 10:15~10:35 一本木公民館 ▶ 10:50~11:10 洗沼集荷場 ▶ 11:25~11:45 石打公民館 ▶ 13:30~14:00 石打こぶ観音 ▶ 14:15~14:45 11区公民館 ▶ 15:00~15:30

会 場	時 間
5月8日(※)	町立集会所(新中野) ▶ 9:30~10:00 光善寺公民館 ▶ 10:15~10:35 明野公民館 ▶ 10:50~11:20 鶴新田集会所 ▶ 11:35~11:55 下中野区民館 ▶ 13:30~13:50 鶴区民館 ▶ 14:05~14:35

会 場	時 間
5月9日(※)	前原公民館 ▶ 9:30~10:00 大信寺 ▶ 10:15~10:45 馬場大林集会所 ▶ 11:00~11:20 西ノ根集会所 ▶ 11:35~11:55 坪谷稲荷神社 ▶ 13:30~14:00 中島集会所 ▶ 14:15~14:35

会 場	時 間
5月10日(金)	町民体育館 ▶ 9:30~10:00 十三軒集落センター ▶ 10:15~10:35 狸塚総合研修センター ▶ 10:50~11:10 十軒集会所 ▶ 11:25~11:45 赤堀転作促進集落センター ▶ 13:30~13:50 開拓公民館 ▶ 14:05~14:25

配布

家庭のみどりを増やすための運動
苗木の無料配布を行います

町では、緑化運動推進の一環として、
苗木の無料配布を行います。
▼期 間 4月20日(土)
▼時 間 午前10時~
▼会 場 シンボルタワー駐車場
▼内 容 緑の羽根募金・苗木無料配布
※苗木は数に限りがあります。
▼問合先 役場産業振興課
☎ 47-5027



毎年人気の苗木の無料配布。当日は、
「緑の羽根募金活動」も行います。皆
さんのご協力をお願いします

お休み

公共施設 あいあいセンター、福祉センター寿荘
ゴールデンウィーク中の休館日と休業日

ゴールデンウィーク中(4月27日(土)
5月6日(日))の町内公共施設などの
休館日は次のとおりです。

施設名	休館・休業日
邑楽町公民館、長柄公民館、 ヤングプラザ、町民体育館、 町立図書館	4月29日(月) 5月6日(日) (通常通りの休館)
あいあいセンター	通常営業
シンボルタワー	4月30日(火)
福祉センター寿荘	4月28日(日) 4月29日(月) 5月3日(金)~6日(月)

シンボルタワー
「こどもの日」の特別事業
5月5日(日)のこどもの日は、小・中
学生の入場は無料です。ぜひ、皆さん
お越しください。
▼開館時間 午前10時~午後6時
▼問合先 シンボルタワー
☎ 88-8686



税金

税金の負担を軽くします
軽自動車税の減免申請

身体や精神に障害を持つ人は、申請
して該当になると、軽自動車税の負担
が免除になる場合があります。

▼申請時期 納税通知書が届いた後、
納期限の7日前まで
▼申請に必要な書類 身体障害者手
帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手
帳・戦傷病者手帳のいずれかの手帳、
運転免許証(本人または生計をともに
する人のもの)、印鑑、納税通知書
※普通自動車税の減免は、館林行政県
税事務所(☎ 72-4461)にお問



毎年申請が必要です。お忘れなく

募集

遠く離れた人にも「広報おうら」
ふるさと通信の会員を募集します

会員になると、毎月「広報おうら」
を世界中のどこへでもお送りします。
▼会費(1年間)
日本国内 1,000円
アジア地域 2,000円
オセアニア・北米・ヨーロッパなど 2,400円
南米・アフリカなど 2,700円
▼会員期間 1年間(毎月1回お届け)
▼申込方法 役場企画課、または町
ホームページにある申込用紙に必要事
項を書いて、会費を添えて申し込む

▼申込受付 随時
▼申込・問合先 役場企画課
☎ 47-5007



ふるさとの今を伝える
広報おうらをお届けします

年金・税金

保険料は納付期限までに

平成25年4月～平成26年3月分の国民年金保険料は、月額1万5,040円です。

▼保険料の納付方法

- ①各金融機関 コンビニで納付
- ②クレジットカードで納付
- ③電子納付（インターネット・モバイル・テレフォンバンキング）
- ④口座振替で納付

▼問合せ 太田年金事務所
☎49-3712

インターネットで簡単確認

年金加入記録をインターネットで、いつでも確認できます。厚生年金の加入記録や、保険料の納め忘れがないか確認するのに便利です。申込は日本年金機構ホームページでお願いします。

▼ホームページ

<http://www.nenkin.go.jp/>

▼問合せ 太田年金事務所
☎49-3712

サービスを利用するには、ユーザID・パスワード・基礎年金番号が必要です



保険料の後納制度

国民年金は40年間保険料を納めないで、満額の年金を受給することができません。

次の場合、将来年金受給額が少なくなったり、受給できなくなったりすることがあります。

- ・保険料を納めなかった期間がある
 - ・資格取得などの届出忘れがある
- 保険料の後納制度をご利用ください納めていなかった過去10年間の保険料を後から納めることができます。

※すでに老齢基礎年金の受給権をお持ちの人は、後納制度を利用できません。※後納保険料を納付するためには、事前のお申し込みが必要です。

▼国民年金保険料専用ダイヤル
☎0570-0111050

▼問合せ 太田年金事務所
☎49-3712

今月の納税

▼納期限 4月30日☎
軽自動車税

相談

無料の多重債務相談窓口

前橋財務事務所では、多重債務相談窓口を開設しています。

▼開設日 月・金曜日（祝日を除く）
▼受付時間 ①午前8時30分～正午、②午後1時30分～4時30分

募集

手話講習会を開催します

邑楽町ボランティアセンターでは、手話講習会を開催します。



▼期日 5月8日☎～8月7日☎
毎週水曜日（全14回）
▼時間 午後7時～9時
▼会場 邑楽町公民館（講座室）
▼参加費 1,500円
（保険代、テキスト代）
▼申込・問合せ 町社会福祉協議会
☎88-2408

職業訓練校の訓練生募集

館林地区高等職業訓練校では、訓練生を募集しています。

▼募集科目・定員
建築科（3年）20人
造園科（2年）20人

ふれあい保育

5月の予定

★午前10時～正午★



1日※ 子どもの日の製作	22日※ 散歩
2日※ 開放日	23日※ 開放日
7日※ 開放日	24日※ 28日※ 開放日
8日※ 母の日の製作	29日※ 誕生会、大型絵本
9日※ 開放日	30日※ 開放日
10日※・14日※ 開放日	31日※ 開放日
15日※ ふれあい遊び	
16日※ 開放日	
17日※・21日※ 開放日	

※5月3日曜は祝日のためお休みです。

【火・金曜日】0歳～就学前の子どもと保護者

【水曜日】2歳以上の子どもと保護者 【木曜日】0歳～1歳の子どもと保護者

▼問合せ 子育て支援センター（中央保育園内）☎88-0230

※事前申込は不要。電話相談、来所相談も行っています。

子育て支援室

平成25年度の風の子保育園子育て支援室がスタートします。

子育て中のお母さん、支援室に遊びに来ませんか。

▶活動日・対象

月曜日 自由開放日（年齢を問わず自由にご利用できます）
火曜日 1歳児（平成23年4月2日～平成24年4月1日）
水曜日 0歳児（平成24年4月2日～後期）
木曜日 0歳児（生後3か月～前期）、妊婦さん
金曜日 2歳児（平成22年4月2日～平成23年4月1日）

▶時間・内容 午前9時30分～11時30分・親子活動など
午前11時30分～午後0時30分・ランチ（自由参加）
午後0時30分～2時30分・子育て相談

▶申込・問合せ

社会福祉法人こころみの会風の子保育園子育て支援室
☎88-7655（午前9時～午後2時まで）

定例相談

法律相談（要予約・定員10人）

4月20日（出）・相澤弁護士
5月18日（出）・中村弁護士
午後1時30分～4時
邑楽町役場

役場住民課☎47-5017

人権・行政相談

4月11日（休）・5月9日（休）
午後1時30分～4時
邑楽町公民館

岩崎・堀越・関根・細谷相談員

※電話予約もできます。

役場住民課☎47-5017

心配ごと相談

4月20日（出）・5月20日（月）

午後1時～3時30分

社会福祉協議会相談室

社会福祉協議会☎88-2408

心配ごと電話相談（専用電話）

月～金曜日（祝日を除く）

午前9時～午後4時

社会福祉協議会☎88-7620

青年相談

4月20日（出）・5月4日（出）

午後6時～8時

ヤングプラザ☎89-1501

交通事故電話相談

月～金曜日（祝日を除く）

午前9時～午後4時

県交通事故相談所

※面接相談も受け付けています。

☎027-243-2511

年金相談

4月18日（休）

午前9時30分～午後3時

館林市役所☎72-4111

子育てこころの相談（要予約）

4月17日（休）・5月1日（休）

午前9時～正午

館林保健福祉事務所☎72-3230

精神保健福祉相談（要予約）

4月17日（休）・5月8日（休）

午後3時～5時

館林保健福祉事務所☎72-3230

子ども人権特設相談所を開設

太田人権擁護委員協議会では、子ども人権特設相談所を開設します。

※予約は不要、秘密は厳守します。

▼期日 4月28日（日）
▼時間 午後1時30分～3時30分

②午後1時～4時30分
▼会場 関東財務局前橋財務事務所（前橋市大手町）
▼内容 相談員が相談を受け、必要に応じて法律の専門家に引き継ぎを行う
※電話での相談も受け付けています。

▼問合せ 関東財務局前橋財務事務所
☎027-222114495



いじめや体罰・虐待・不登校など子どもの人権問題で、お困りの人が対象

▼会場 ぐんま子どもの国児童会館（太田市長手町）
▼内容 相談 紙芝居 人権キャラクターのマスコット人形などの配布
▼相談員 人権擁護委員
▼費用 無料
▼問合せ 前橋地方事務局太田支局
総務課☎32-61000

▼訓練時間

火・金曜日（週2回）午後7時～9時
※日曜日実技が、月2回程度あります。

▼訓練場所 館林地区高等職業訓練校（館林市当郷町）

▼入校資格 義務教育修了以上で、建築・造園の事業所へ勤務している人

▼募集締切 4月30日☎

▼申込・問合せ 館林地区高等職業訓練校
☎73-8282

危険物取扱者試験

●準備講習会

▼期日 5月28日☎

▼時間 午前9時30分～午後4時30分

▼会場 郷谷公民館（館林市当郷町）

▼受講料 8,500円（テキスト代含む）

●試験

▼期日・時間 6月23日☎・午前9時～

▼会場 関東学園大学（太田市藤阿久町）ほか

▼受験料 甲種▽5,000円、乙種▽3,400円 丙種▽2,700円

▼受付期間 5月7日☎～17日☎

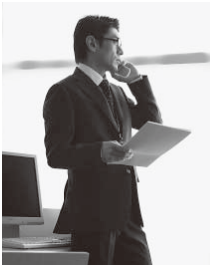
▼申込・問合せ 邑楽消防署☎88-5551

館林消防本部予防課☎72-8364

国税専門官の採用試験

国税庁では、国税専門官採用試験を行います。

▼受験資格 ①③に該当する人
①昭和58年4月2日～平成4年4月1



国税専門官は税のスペシャリスト

消費生活センターからのお知らせ

貴金属の買取り(訪問購入)の規制が始まりました

■後を絶たない貴金属の訪問購入

訪問業者に貴金属などを買い取られる「訪問購入」の相談件数が増加しています。これまでクーリング・オフ制度の適用はなく、訪問業者に返品を求めても取り戻せない事例がほとんどでした。

■クーリング・オフが適用に…

この被害を受けて、特定商取引法の一部が改正されました。今回の法律改正で、①訪問購入業者に対する書面の交付義務、②書面を受け取った日から8日以内であれば、無条件で訪問購入業者から貴金属を取り戻せるようになりました。

※適用されない例外商品もあるので、注意してください。

▶問合先 消費生活センター(役場産業振興課内) ☎47-5047



大切なあなただけの宝物
失ってからではもう遅い…



↑交通安全母の会の皆さん

→「交通安全ジャンボかるた」は、子どもが楽しみながら交通安全について学べます



お知らせ

おもちゃの病院

太田市外三町広域清掃組合リサイクルプラザでは、おもちゃの病院を開設しています。

▼期日 毎月第2日曜日
▼時間 午前10時～正午
▼会場 太田市外三町広域清掃組合リサイクルプラザ(太田市細谷町)
▼対象 呂宋町・太田市・千代田町・大泉町に在住または在勤の人

春の交通安全運動

4月6日④～15日⑤は、春の全国交通安全運動期間。スローガンは、「事故のない群馬はあなたの注意から」です。

▼問合先 大泉警察署 ☎62-10110
交通安全母の会がかるたを寄贈
交通安全母の会(会長・中村則子さん)が交通安全の啓発に役立ててほしいと、3月13日町に「交通安全ジャンボかるた」を寄贈してくださ



みどりの集い

▼期日 5月4日④(雨天決行)
▼時間 午前10時～午後2時
▼会場 県緑化センター
▼内容 苗木配布会・花苗配布、寄せ

催しもの

▼期日 5月4日④(雨天決行)
▼時間 午前10時～午後2時
▼会場 県緑化センター
▼内容 苗木配布会・花苗配布、寄せ

▼期日 5月12日⑤
▼時間 午前10時～正午
▼会場 県緑化センター
▼テーマ 覚えておきたい庭木の整枝剪定とマツのミドリ摘み
▼講師 茂木清美先生(樹木医)
▼定員 60人(先着順)
▼参加費 無料
▼申込方法 電話で申し込む
▼申込開始 4月30日④・午前8時30分
▼申込・問合先 県緑化センター ☎88-7188

趣味・教養

日曜緑化講座

▼仕事内容 酒類売場の未成年者飲酒防止表示などを確認し、税務署に連絡
▼国税庁ホームページ(応募方法など) <http://www.nta.go.jp/>
▼問合先 前橋税務署・酒類指導官部門 ☎027-2224-4498



ハンギングバスケットの基本的なつくり方を学べる寄せ植え教室

5月の休日当番医

◇診療時間 内科・外科/午前9時～午後5時 耳鼻科/午前9時～午後1時 歯科/午前9時～正午、午後1時～3時
◇救急病院的問合先 救急テレホン ☎73-5699

※必ず電話してから受診してください。

	邑楽郡 (内科系)	館林市 (内科系)	外科系	耳鼻科		
3日 (金)	群馬アレルギー疾患・呼吸器内科病院 篠塚☎88-5678	阿部医院 大泉町吉田☎62-5428	多々良診療所 西高根町☎72-3060	真中医院 本町☎72-1630	慶友整形外科 館林市羽附町☎72-6000	
4日 (土)	おぎわらクリニック (小児科のみ) 大泉町坂田☎61-1133	須田内科医院 大泉町仙石☎63-1414	こが内科 栄町☎73-7587	菅沼医院 大手町☎72-9090	海宝病院 館林市堀工町☎74-0811	
5日 (日)	金丸内科医院 狸塚☎88-3200	たなか医院 大泉町住吉☎62-2881	土井レディスクリニック (婦人科のみ) 苗木町☎72-8841	さくらクリニック 木戸町☎72-3855	岡田整形外科 館林市朝日町☎72-3163	
6日 (月)	小西医院 千代田町赤岩☎86-2261	蜂谷病院 大泉町朝日☎63-0888	まりレディスクリニック 木戸町☎76-7775	神尾内科医院 緑町☎75-1288	川島脳外科 館林市岡野町☎75-5511	
12日 (日)	阿部医院 大泉町吉田☎62-5428	三浦医院 大泉町北小泉☎62-2917	多々良診療所 西高根町☎72-3060		小曾根整形 館林市松沼町☎72-7707	
19日 (日)	みづほクリニック 大泉町西小泉☎20-1122		土井レディスクリニック (婦人科のみ) 苗木町☎72-8841	横田医院 大手町☎72-0255	澤田皮膚外科 館林市新宿☎70-7703	川村耳鼻 館林市新宿☎72-1337
26日 (日)	おぎわらクリニック (小児科のみ) 大泉町坂田☎61-1133	湯沢医院 大泉町西小泉☎62-2209	こが内科 栄町☎73-7587		最上胃腸科 館林市朝日町☎74-3763	

歯科	群馬県保険医協会	4月の健康テレホンサービス(☎027-234-4970) ▶電話をすると3分間の健康講話が聞けます
歯科保健医療センター 館林市苗木町 ☎73-8818	直接相談タイム(医師が相談や質問にお答えします) ▶期日 4月18日(木)(歯科)、5月9日(木)(小児科・外科) ▶時間 午後7時30分～9時	月曜 皮膚科の軟こう処置について 火曜 かむ力をきたえよう 水曜 歯ぐきについて 木曜 入れ歯の安定剤のななし 金曜 いびきがひどい 土曜 歯科の麻酔の注意事項

人口の動き

世帯数 9,661世帯 (+15)
男 13,908人 (+8)
女 13,597人 (+7)
計 27,505人 (+15)
内外国人 396人 (-5)
※3月1日現在(前月比)

火災と救急

火災発生件数 3件(3)
交通事故出動 5件(13)
急病出動 35件(85)
その他の出動 14件(36)
救急出動合計 54件(134)
※2月分(1月からの累計)

4月・5月の健康カレンダー

保健センター ☎88-5533

月日	種目	受付時間	場所	対象
4/16(火)	両親学級(1日目)	午前9:00～9:10	保健センター	妊婦または妊婦とその夫
25(木)	ことばの相談	予約制	保健センター	幼児(希望者)
26(金)	離乳食相談(後期)	午前9:30～10:00	保健センター	生後8か月～1歳までの乳幼児
26(金)	3歳児健診	午後1:00～1:15	保健センター	H22年3月生まれの幼児
5/1(木)	2歳児歯科健診	午後1:00～1:15	保健センター	H23年4月生まれの幼児
7(火)	4か月児健診	午後1:00～1:15	保健センター	H25年1月生まれの乳児
9(木)	両親学級(2日目)	午前9:00～9:10	保健センター	妊婦または妊婦とその夫
9(木)	8か月児健診	午後1:00～1:15	保健センター	H24年8月生まれの乳児
10(金)	離乳食相談(前期)	午前9:30～10:00	保健センター	生後4か月～7か月までの乳児
10(金)	1歳6か月児健診	午後1:00～1:15	保健センター	H23年10月生まれの幼児



町立図書館 LIBRARY INFORMATION 情報板

5月 MAY

5月のはくちょう号

◆期日 5月9日(休)、23日(休)
◆時間・コース

到着時間	場 所
10:30	特別養護老人ホーム やまつじ
11:05	ラポール・レイソン (寺内医院)
11:40	グループホーム ヴィラ
13:40	町福祉センター
14:20	グループホーム つむぎの里
15:00	長柄公民館

5月の休館日

6日(月)、13日(月)、20日(月)、27日(月)、
31日(金)
※31日(金)は月末整理日のため

キッズクラブ「読み聞かせ」

▶期日 5月25日(出)
▶時間 午後2時～

オリーブ「読み聞かせ」

▶期日 5月2日(休)、9日(休)、16日(休)、
23日(休)、30日(休)
▶時間 午前11時～

5月の図書館映画会

●図書館名画座		
期 日	開始時間	上映作品名
19日(日)	14:00	あした (142分)
●金曜映画会		
期 日	開始時間	上映作品名
3日(金)	14:00	渥美清の泣いてたまるか1 (95分)
17日(金)	14:00	天城峠殺人事件 (93分)
●子ども映画会		
期 日	開始時間	上映作品名
11日(土)	14:00	はるべこあおむし (33分)
▶会場・問合先 町立図書館		

Education Report

よりよい町づくりに向けての人づくり

教育委員会では、新しい年度のスタートに向けて、「教育行政方針」をしっかりと見直しました。引き続き行う大切なことや平成25年度に重点的に実施したいことなどに視点を置き、方針を立てました。その柱は「郷土を愛し、人と人がつながり、生き生きと高めあう教育行政の推進」です。学校教育では、豊かな心を持ち、夢に向かって力強く生きる子どもの育成を目指した「おうら生き生きプラン」の実現に向けて、具体的な内容としました。また、社会教育では、「心豊かな生涯学習社会づくり」を目指して、青少年や子育て世代、中高年、高齢者など、生涯の各時期に応じた社会教育活動を積極的に推進し、健康で心豊かな生活が送れるような事業を考えています。地域を挙げての学校づくりと子どもの育成、そして、地域のみんながつながっての社会教育の展開がなされれば、邑楽町もさらに元気なよい町になると思います。これらのことを願い、一生懸命頑張っていきたいと思います。(教育長 大竹喜代子)

SCHOOL Life

いじめの劇

長柄小学校の児童会本部では、学校をよくするための劇を行っています。3学期の劇のテーマは、「いじめについて」。劇の内容は、「暴力」「言葉の暴力」「心の暴力」です。「暴力」は、殴る・ける・たたくなどのこと。「言葉の暴力」は、相手を嫌な気持ちにさせることです。そして「心の暴力」は、無視、仲間はずれのことです。まず、児童会本部で劇の内容を決めます。内容は全部児童で考えるので4～7日かかります。その後、お昼休みなどを使って、小道具を用意して練習を開始。劇をして、いじめがなくなればとてもうれしいです。私たちの思いがみんなに伝わると、劇を演じたかがあります。これからも長柄小学校をよくするために頑張ります。(児童会本部 久保田彩美)



脚本・演出・小道具・出演はすべて児童で行います

S SPORTS

■スポーツ大会結果

優 勝 U 23 邑楽エスフォルソ
準優勝 オレンジバイキー
第3位 B Kings



◆◆熱戦FRASH◆◆

3月3日、10日の2日間、スポーツ・レクリエーション広場などで、第20回邑楽町長杯争奪サッカー大会が行われました。今年は、8チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。

決勝戦は、初出場の「U 23 邑楽エスフォルソ」と「オレンジバイキー」の対戦となりました。両チームとも攻守にわたり白熱した試合展開になり、1対0で「U 23 邑楽エスフォルソ」が初優勝を果たしました。

JQY

あなたの心と身体をリフレッシュ 生涯学習のページ

学校教育課 ☎47-5040(直通)
school-ed@swan.town.ora.gunma.jp
生涯学習課 ☎47-5043(直通)
further-ed@swan.town.ora.gunma.jp

邑楽町公民館 ☎88-1290
長柄公民館 ☎89-0123
町民体育館 ☎88-5355

町立図書館 ☎88-5900
ヤングプラザ ☎89-1501
邑楽町教育委員会



友の輪が世代へ広がる公民館 みんなで邑楽町公民館まつりに行こう

邑楽町公民館まつり実行委員会では、2013 邑楽町公民館まつりを開催します。邑楽町公民館を拠点に活動している団体やサークルなどの皆さんが、日ごろの活動の成果を披露します。今年のテーマは「友の輪が世代へ広がる公民館」。作品展示・舞台発表・模擬店・体験コーナーと、内容は盛りだくさん。あなたも、邑楽町公民館まつりで一緒に楽しみませんか。

2013 邑楽町公民館まつり

▼期日 5月11日(土)、12日(日)
▼時間 11日(土)午前9時30分～午後5時
12日(日)午前9時30分～午後2時
▼会場 邑楽町公民館
▼内容
作品展示 絵画、写真、書道、墨絵、絵手紙、切り絵、刺しゅう、パッチワーク、コサージュ、フラワールアレンジ、トルペイント、講座修了生による作品展示など
舞台発表 合唱、楽器演奏、詩吟、よさこい、フラダンスなど
模擬店 流しそうめん、うどん、やきそば、ギョーザ、おかからドーナツなど
体験コーナー 切り絵、クラフトなど
▼問合先 邑楽町公民館



毎年恒例の流しそうめん。みんなで食べる流しそうめんは最高です

邑楽中学校2年

金井紗や



自分の心に問いかけよう

今の日本は、人々を思いやる気持ちが薄れていると思います。言葉としての「愛」や「命の大切さ」は、世の中にあふれています。しかし、私たちの周りに「愛」や「命の大切さ」などがあふれているにもかかわらず、いじめや犯罪があつて絶えず、今の日本の現状は何なのか。私自身のことを考えてみても、自分自身を反省することがほとんどありません。おそらく、それは苦痛をともなうことだからです。もしかすると、そうした無反省が「前向き」「ポジティブ」だと錯覚していたのかも知れません。また、学校でも、友だちをたくさんつづけて、

そうした「つながり」の中で安心すること、私にとって何よりも大切なことです。その逆に、「孤独」や友だち関係の中で孤立することが何よりも恐ろしいことです。しかし、自分自身を反省すること、自分を批判的に考えることは、ある意味で「孤独」の中でしかできないと思います。

自分自身の内面に向き合う時間が、今の日本では失われてきているのではないだろうか。みんなが「孤独」を恐れています。しかし、表面的にすぎない「つながり」に一歩距離を置いて、自分の心に批判的に問いかける「孤独」な時間も、時として必要ではないでしょうか。それはある苦しさをともなうことですが、そうした自分自身の問いかけなしに、ただ受け身「愛」を口に出さるだけでは、本当の「愛」や「命の大切さ」は人の心の内側に芽生えてくることはないのではないのでしょうか。

25 | 2013 * APR



演 第23回おうらヤングフェスティバル 劇やりたい人、ヤングプラザに集まれ～！

3月9日～10日、ヤングプラザでヤングフェスティバルが開催されました。会場では、舞台発表や作品展示、模擬店、福島応援物資販売などが行われました。舞台では、演劇サークルきーぶ・すまいるが、「日頃の練習風景」と題した演劇を披露。喜怒哀楽の感情表現など熱のこもった演技に、観客席からは大きな歓声が上がっていました。

こ 第31回邑楽町スポーツ少年団交流会 のボール、どこに飛んでいくか予測不可能

3月3日、長柄小学校体育館と長柄公民館で、スポーツ少年団交流会が行われました。参加した各スポーツ少年団の子どもたちは、ヘルスバレーボールや輪投げ、長縄跳びなどで親睦を深めました。会場内は、子どもたちの元気な声に包まれていました。



胸 第24回邑楽町吹奏楽とコーラスの集い 躍る軽快なリズムと美しい歌声が響きわたる

3月9日、長柄公民館で吹奏楽とコーラスの集いが行われました。邑楽南中学校吹奏楽部の部長三ツ村優那さんは、「緊張しましたが、楽しく演奏できました。聴いてくれた皆さんに、この楽しさが伝わってくれるとうれしいです」と話してくれました。



被 東日本大震災追悼 被災地の日も早い復興を願って…

3月11日、東日本大震災発生から2年。犠牲者へ追悼の意を表すために、町では震災発生時刻の午後2時46分から1分間、黙とうへの協力を屋外広報で呼びかけました。中野東小学校でも、被災地の日も早い復興を願って、全員で黙とうをささげました。



う 動物ふれあい教室 さぎの毛って気持ちいいね

3月7日、長柄幼稚園で動物ふれあい教室が行われました。園では、うさぎ飼育係の事前体験学習を目的として、毎年この教室を続けています。園児たちは、うさぎの心臓音を聞いたり、じかに触ってぬくもりを感じたりして、命の大切さを学びました。

PHOTO PALETTE

町のさまざまな話題を
カメラでおいかけます。 フォトパレット

皆さんの身近で起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの情報を「広報おうら」編集部まで、お気軽にお寄せください。☎47-5007



くっついて切るのがむずかしいよ

3月5日、中野小学校でそば打ち体験教室が行われました。毎年、邑楽町の粉食文化を子どもたちに伝えようと、あいあいセンターの皆さんが講師を務めています。4年1組の児童たちは、そば打ちに悪戦苦闘しながらも、できたてのそばをおいしくいただきました。佐藤縁さんは、「そばを切るのが、むずかしかったです。できたてのそばはこしがあって、麺つゆもかつお風味でおいしかったです。もっと食べたかったな」と話していました。

スマイルみ～つけた！



みんなの広場

PATIOとは「中庭」という意味。
町民の皆さんが集い、
自由に意見を語り合う広場です。

ひとこと

イベント情報は
欠かせません！

福島佑香さん（古家十軒）
いつも広報おうらを楽しみ見させていただいています。子どもがいるので、イベント情報は欠かさずチェックしています。これからもがんばってください。



PN.一年生

創作切り絵を
体験しました

加藤五子さん（鶏下）
邑楽町公民館で行われた創作切り絵教室に参加しました。先で行われた町民文化祭で、きり絵を知ったことがきっかけです。先生がやさしく教えてくれるので、和気あいあいとした雰囲気の中、みんなでおいしゃべりしながら楽しめました。これからも続けていきたいと思います。



杉崎斗斗さん（西ノ根宮内中島）

笑うことは
健康促進剤

PN.ナニカワカ？

この前、笑うヨガを体験しました。笑うと健康になるなんて初めて聞いたし、笑いながら動き回ることなんて、ふだんしないから、とっても疲れました。先生がパワフルでおもしろかったし、みんなで笑うのも楽しかったから、またやりたいです。



PN.まきぼん

KOHO 広報クイズ

問題の答えをはがきで送ってください。全問正解者の中から、抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。
【今月の問題】

- 第1問 高島小学校の読み聞かせボランティアは？
A. めぐみの会 B. とうぐみの会
C. めいぐるみの会 (ヒント2～7ページ)
第2問 今月号で紹介した「まちのサポート」は何項目？
A. 9 B. 19
C. 99 (ヒント8～15ページ)

応募方法 はがきに、答え（例：第1問-A）・住所・行政区・名前・年齢を書いて送ってください。

あて先 〒370-0692 邑楽町役場企画課「広報クイズ」係
締切 4月16日（当日の消印有効）
※当選者は広報おうら5月号で発表します。

【3月号の当選者】（応募数36通、全問正解33通）

根立真紀（7区） 五十嵐充子（7区）
川島 愛（11区） 関口伸一郎（13区）
金井彩夏（20区） 石田久子（24区）
小貫弘子（26区） 安川友理（26区）
萩原 梓（28区） 福島佑香（30区）

まちかど 情報板

○募集
ボーイスカウト新入団員募集
▼対象 ビーバー 幼稚園・保育園年長児・小学1年生
▼カブ 小学2年生・5年生
▼ボーイ 小学6年生・中学2年生
▼主な費用 月額1,500円（活動費、交通費など）
※別途、年間登録費や傷害保険料などの経費がかかります。
▼申込・問合せ ボーイスカウト邑楽町第1回（夏目）89-0461
高年齢者陶芸入門教室（5月9日未開講）
▼期日 第2、4木曜日
▼時間 午後1時～3時
▼会場 福祉センター寿荘
▼定員 20人（先着順）
▼参加費 1回500円と材料代
▼申込方法 直接申し込む
▼申込・問合せ 福祉センター寿荘（金子）88-6588
ハートワカ教室（5月11日未開講）
▼期日 第2、4土曜日
▼時間 午後10時～正午
▼会場 福祉センター寿荘
▼内容 ハートワカの練習と発表
▼会費 500円
※ハートワカは、入会してから各個人で購入していただきます。
▼申込方法 直接申し込む
▼申込・問合せ 福祉センター寿荘（金子）88-6588



久保田愛さん・奏音くん
（秋妻・17区）

奏音は、人見知りをしない元気な子。だれとでもすぐに打ち解けて仲良くなるのが得意技です。車が好きで、特に消防車がお気に入り。見掛けると「ぼうぼうしゃ！」と言って、はしゃぎます。お手伝いも得意で、ご飯のとき箸を並べることが奏音の役目。これはママの箸、これはパパの箸と家族全員分を見分けて配ってくれる。元気でやさしい子に育ってほしいと願います。

DREAM 夢・若・者・紹・介



島田和輝さん 19歳
（明野・34区）

■現在何をしていますか？

昼間はガソリンスタンドで働き、夜は館林市の定時制高校に通っています。担任の先生の勧めで一年生から生徒会役員を始め、今年の一月から生徒会長を務めています。生徒会活動のおかげで、あがり症が治り、友達もたくさん増えました。今年は、3年に一度の文化祭がある年。どんな企画で参加するか、生徒会のみんなで話し合うことが今から楽しみです。

■将来の夢はなんですか？

今は、生徒会長の仕事を頑張りたいです。たくさんのイベントを企画して、皆さんに楽しんでもらいたいですね。まずは、被災地でのボランティア活動を考えています。被災者のかたのために、少しでも私たちにできることがあれば力になりたいと思います。卒業後はデザインの専門学校へ進学して、自分の可能性を追求してみたいです。残り一年の学校生活、大切にしたいと思います。

●あて先 〒370-0692（住所は不要）邑楽町役場企画課広報広聴係
☎47-5007 ㊟89-0136 E-mail koho@town.ora.gunma.jp
※誌上匿名はOKですが、記念品発送などに必要ですので、必ず実際の名前・住所・年齢・電話番号をお書き添えください。

俳句

文芸

梅が香の湯気と広がる野天の湯
雷園の心温もる流りかな
九九喝え眠りに入る寒夜かな
春光や姿勢ふれなき太極拳
風花や自転車て来る女学生
空如来て潜って見せる鳩
懐しむ娘の手料理梅香る
懐しき夫の鼻唄梅二月
麦踏みや夫持つジュース及と飲む
夕闇や垣の奥より梅香る
枯蓮の打ち捨てられし如くあり

石橋弥代江
今井 里智
小嶋フジ子
斉藤真紀子
金子 典子
小林トヨ子
宮尾 静子
船生三江子
大塚 初代
中野貴美子
中谷 和子
飯事のような菜飯の二人かな
白米の手料理にして化粧箱
風そよぐ利根の堤に若菜摘む
海のそば先ずは菜の花見えて歩く
春近し定菜に触れる草匂う
寒梅の八分咲きなる一技得る
菜花咲く少女の足の軽やかに
今風のビリーチうましき菜和え
京菜採る茎の短き芭蕉
諸葛菜古碑あり左てばやし
兩岸を彩る菜花渡し舟

金子 睦子
大塚 久子
早川 亨
安富 耕二
村上 文子
新井 政子
松崎ナミ子
長谷川繁樹
青山 房江
岡田 尚美
築比地秀男

短歌

寒くない夜の空澄うれしくて朝餉の支度身もかろやかに
吹く風に来てて行きたいま一度箱根の山に熱海の風呂に
デーサービス普話に花が咲く今は懐かし垣根の小道
さざんかの垣根に囲まる友訪えば何時も変らぬ気品ただよ
香たがえず庭に芽生えし福寿草黄の花ゆらしもう春だよと
人寄せにかつて備えしセトモノを危除物へと今運び行く
浅き瀬の筆は枯れゆき矢のごとくたりに川は矢場川なるか
スズメバチ猛暑でツツジに巨大な巣庭の一隅治外法権
味噌炊きの明日に迫ればせかせかと大鍋ザルを持ち出す寒の日
あさみの唄聞けばなつかし七母が少女のごとき唄いしあの日
立春を迎えて少し春めきて蕾ふくらむ娘梅の花
冬山は深いもうすいも雪化粧さすが男休山ひとさわ目立つ
吾が畑の寒さに堪えし露地やさしい不美人なれど旨さ一番

曾我 公子
特田 静江
葵沼チヨ子
潮 とみ
沼田とし子
横山にサ江
板橋 浩子
橋本 俊幸
山崎 静子
宮谷千枝子
宮崎トヨ子
茂木いく子
島田 初美

投稿募集

①イラスト・絵手紙 ②4コマ漫画 ③詩・ボエム ④短歌・俳句 ⑤告知コーナー（イベント案内やメンバー募集など）
ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな方法でも結構です。掲載者には粗品を進呈します。

広告面

広告面

広告面

広告面

広告面

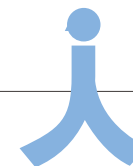
広告面

広告面

広告面

広告面

広告面



私がシャンソンを歌い始めてから、今年で15年目になります。「台所からシャンソン」という新聞記事を見たことが、きっかけでした。

初めは足利市のサークルで学び、如月伶生氏に出会ってからは彼のすてきな歌声にひかれ、現在は東京で彼にレッスンを受けています。

シャンソンはフランス語の歌ですが、私はお客さんに歌を身近に感じてもらいたいのので、日本語で歌います。魅力的な歌詞の意味や内容が、聞き手の心へストレートに伝わ

ると思うからです。

ステージに立つ前はいつもとても緊張しますが、お客さんの笑顔を見た瞬間、一転して私も笑顔になります。お客さんを楽しませるためには、自分も楽しむことが大切。聴く人の心に響くように、語りかけるように歌うことを心掛けています。

以前、気持ちが落ち込んでいたとき、歌うことをやめようか迷っていたことがありました。そんなとき、高島小学校から出演依頼をいただきました。子どもたちのためなら

と、大勢の人たちの力を借りて頑張りました。

本番当日、幕開けの瞬間に見えた子どもたちのきらきらした真剣な眼差し。その表情に勇気と元気をもらい、救われたような気がしました。この笑顔のために歌い続けようと決めた瞬間でした。

これからは、邑楽町での活動を増やして、たくさんの方にシャンソンの魅力を伝えていきたいです。シャンソンを身近に感じてほしい、お客さんと一緒に歌えるような企画を目指したいと思います。



今年3月に足利市で行われた「菜の花コンサート」の様子

シャンソンを歌い続けたい みんなを笑顔にしたいから



恩田訓子さん
(十三坊塚・6区)

おんどくにご ● 1958年生まれ。「夢月な菜」の名前でシャンソンを歌う。1998年より結城久氏に師事し、現在は如月伶生氏に師事。4年前に町内の喫茶店で行ったコンサートをきっかけに、足利市や銀座のライブハウスにも出演。5月26日、町民体育館で行われるプロレスの前歌で出演予定。

すみ絵クラブ

すみ絵クラブは、墨絵や日本画などの絵画を楽しむサークルです。メンバーは、70～80代の元気な女性4人。毎月第二火曜日の午後1時30分～4時まで、講師の高橋淑子先生のやさしい指導のもと、邑楽町公民館で活動しています。

サークルでは、基礎の墨絵から始まり、現在は主に日本画を描いています。近隣で開催される展覧会や美術館などへ、クラブのメンバーと一緒に訪れることも楽しみのひとつ。毎年、邑楽町公民館まつりへの出品を目標に、頑張っています。

現在メンバー募集中。初心者も大歓迎です。興味のある人がいましたら見学に来てください。私たちと一緒に絵画を楽しみませんか。お問い合わせは、邑楽町公民館 ☎ 88-1290 へ。



若い人たちに語り継ぎたい。そして、次の世代に残してほしい貴重な話しをお届けします。

お年寄りたちの貴重な体験談(第二十三回)

あすへひとこと



松の思い出

今の中野小学校体育館の前に、目通り三尺五寸もある大きな松がはつております。あの松の下が、中野尋常高等小学校の正門のあったところですよ。

子どもの頃は何も知らずに通りましたが、今考えてみれば子どもたちが喜んで学校へ来るようにと待っていたのでしょうか。

私は大正四年四月、父に連れられて入学しました。そのとき父は、この松の下で校舎の方を見て黙礼しました。父は私にもするよう言われたので、私も同じように黙礼しました。

用事が終わる帰るとき、父はこの松の木の下で教員室の方を振り返り黙礼し、私にもするよう命令したので同じようにやりました。

その後は何も考えずに、朝夕この松の下を通るときは礼をして通学しました。

あるとき父に、「何で松の木の下で礼をするのですか」と聞きまして、たところ、父は「私もこの学校で勉強を教えていただいた。朝学校に登校したときは、よろしくお願いいたします、下校するときはお世話になりましたと、先生は教員室にはみえないが、黙礼して心と心をつなぐ行動である」と教えてもらった覚えがあります。

松は、今も昔と同じような姿でちよつと太くなったようです。

私が二年生の頃、学校には校長先生外十二人の先生がいました。また、夫婦で学校に住み込んでいた用務員さんがおり、始業、終業の合図は用務員さんが振鈴で知らせました。



今もその姿を残す中野小学校のマツ(町指定天然記念物)

朝礼は天気の良い日に行われ、一年生から高等科まで級別に縦に整列し、校長先生の訓話があり、終わると学級別に級長の号令で教室に戻り、勉強が始まりました。

私は八年間、この松の下で朝夕礼をして学校を卒業しました。

私の家族は姉が五人、兄が一人、私が末っ子で七人の兄弟でした。姉、兄にはそれぞれ仕事の役割があります。私の役割は顔を洗ってから、台所や土間の掃除と朝ご飯を家中の神仏(大神宮様、恵比

寿様、仏様など)七か所にあげます。また、お正月には庭の門松、稲荷様、庚申様など十か所へ、三月二十日まで朝夕ご飯をあげることで。

一日三度の食事は、父母は夫婦で一膳を使い、子どもは一人一膳ずつで食事し、食べた後は各自できれいに片付けておきます。

農業の忙しい頃は、学校から帰ると手伝います。夕方になると、ランプのほやの掃除をし、石油を補給しておきます。次に、風呂に水をくんで釜に火を炊いて、近所の家五軒に、「今晚風呂がたつから入りにきてください」と伝えます。

最後は、夜のご飯をいりろで炊く火を燃やすことです。これで一日の役割が終わります。

私には子どもが三人、孫七人おりますが、神仏に朝夕ご飯を供えてお参りするものはありません。時代の違いでしょうか。

高齢者の語り第二集

あすへひとこと(昭和六三年二月一日発行)より

「松の思い出」

故・宮沢力也さん(十三坊塚・六区)

ひとりと From editors

▼朝晩の肌寒さは残りますが、だんだん日が長く、温かくなってきて、一年の中で最も気候のよい穏やかな季節がやってきました。植物は芽を吹き、花々はつぼみをつけて満開になり、次第に木々の緑が濃さを増してくる季節。寒さの苦手な私にとっては最も好きな季節です。▼春は、さまざまな節目となる季節。卒業、進学、就職、人事異動など、人々が行き交う場があちらこちらに見られ、大きな変化が起こる時季です。私の周りでも、社会人になり巣立っていく人や、引越していく人がいます。年齢を重ねるにつれ、出会いよりも別れが多くなってきて、この時季になると感傷的な気分になってきますが、積極的に色々な出会いを求めていきたいと思う今日この頃です。(多田)



Photo 高根澤高明(記録ボランティア)



うらかな春の
多々良川に咲く
(千原田向地付近)



広報おうら

ORA TOWN Public Relations



平成25年4月号 No.559

毎月1日発行

編集・発行 邑楽町役場企画課

〒370-0692 (住所記入不要)

☎ 0276-88-5511 (代表)

☎ 0276-47-5007 (企画課直通)

☎ 0276-89-0136

URL <http://www.town.ora.gunma.jp>

E-mail koho@town.ora.gunma.jp

邑楽町携帯サイト

2次元コード対応の携帯電話は、右のコードをご利用ください。読み取りができない場合はURLをご入力ください。

携帯用URL <http://www.town.ora.gunma.jp/k>

